

春

雪解けとともに柔らかな日差しが津軽を覆うと、桜やカタクリなどが美しく咲き誇り、人々の心を豊かにしてくれます。そして春田の頃、市の花「りんご」の白く可憐な花が、里山いっぱいに咲き乱れます。



黒石さくらまつり

黒石さくらまつりは、桜の名所である東公園で4月後半に開幕します。期間中は、家族連れや多くの花見客でにぎわいます。

カタクリの小径



黒石こみせまつり

中野もみじ山

県内随一のもみじの景勝地として知られる中野もみじ山は、京都の嵐山になぞらえて小嵐山とも呼ばれ、例年多くの観光客が訪れます。紅葉期間中はライトアップも行われ、神秘的な雰囲気演出します。



黒石りんごまつり

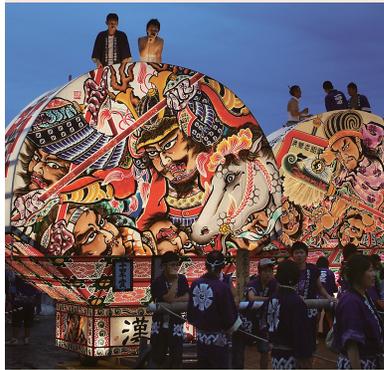
りんごの収穫をほぼ終えた11月、スポカルイン黒石を会場に黒石りんごまつりが開催されます。りんごや地場産業の展示・即売をはじめ、健康や福祉などの各種相談コーナーなども充実し、盛りだくさんの内容となっています。



黒石の四季

黒石ねぶたまつり

黒石ねぶた祭りは、約50台の運行台数で、笛・太鼓・鉦の勇壮な囃子と、「ヤーレーヤーレー」の勇ましい掛け声で扇ねぶたと人形ねぶたが出陣します。期間中、街は熱気であふれ、ねぶた一色に彩られます。

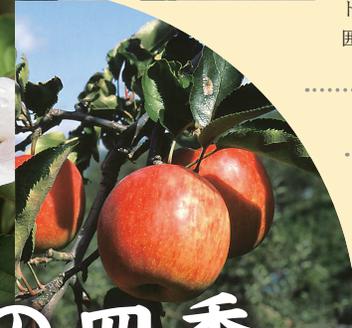


黒石よされ

日本三大流し踊りの一つである黒石よされは、廻り踊り、流し踊り、組踊りの3つの踊りで構成されています。そろいの浴衣を着た踊り手約2,000人が、情緒あふれるこみせ通りなどを華麗な踊りで練り歩きます。



大川原の火流し



旧正マッコ市

毎年2月の第1日曜日に開催される旧正マッコ市は、黒石の名物行事として、夜明け前から賑わいを見せます。市内各商店で買い物をする「マッコ、(景品) がもらえることからたくさんの人たちが訪れます。



全日本ずぐり回し選手権大会 by 冬のこみせ



夏

山あいの渓流は澄み渡り勢いを増し、力強く流れ落ちる中野もみじ山の不動の滝は心地よい涼風を生みます。また、心躍る「ねぶた」や「よされ」の祭りの熱気が街全体を包み込み、市民のエネルギーが最高潮に燃え上がります。

霜花の朝、雪が街の美しさを醸し出してくれます。冬景色の中に見え隠れする「こみせ」は、藩政時代の面影を感じさせ、幻想的な世界を創りだします。また、街中に雪だるまが顔をだし、行き交う人を和ませます。

冬